

「DO!」：男女共同参画社会実現のために、職員一人ひとりが考え、そこから一歩進んで「実行する」ことを願って名付けました。

WLB（仕事と生活の調和）について考える。



W = ワーク : 仕事

L = ライフ : 仕事以外の生活

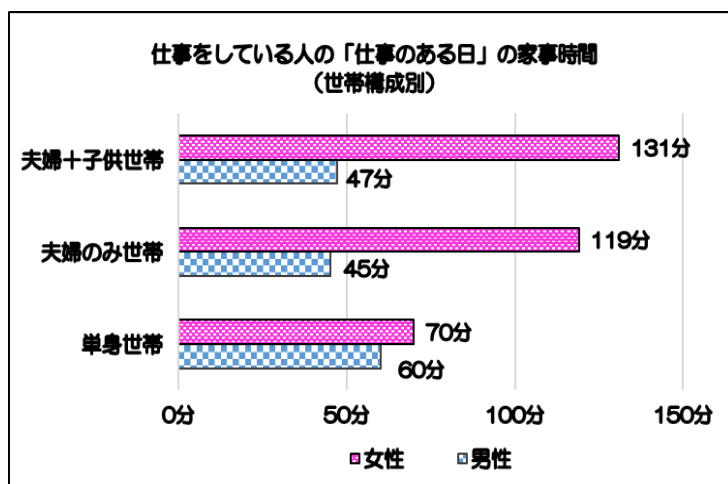
B = バランス : 調和

Q WLB（ワーク・ライフ・バランス）って何？

A ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と生活の調和のことです。性別や年齢等にかかわらず、各人の置かれた状況に応じて、仕事と仕事以外の生活、双方の充実のため、柔軟な発想で働き方や生活のあり方を変えていこうとする取り組みです。具体的にはテレワークや時差出勤の導入、長時間勤務の是正などがあげられています。

Q なぜ、WLB（ワーク・ライフ・バランス）が必要なの？

A 少子高齢化が進み人口が減少していく中、労働人口を確保し豊かな日本経済を支えるためには、これまで以上に労働市場への女性の参加が求められています。また、家事や育児、介護等による離職を無くし、希望する誰もが働き続けることができる社会をつくるためにも、WLBの推進が必要とされています。



(7月31日発行『令和2年版男女共同参画白書』から抜粋)

◇仕事をしている人の「仕事のある日」の家事時間について

- ①夫婦と就学前の子で構成する世帯
- ②夫婦のみの世帯
- ③単身世帯

左記の結果を見ると、男性は結婚によって家事時間が減ったまま、子が誕生しても家事時間は増えていません。反対に女性は、結婚や出産によって、明らかに家事時間が増えています。

これでは、結婚や出産に魅力を感じない女性が増えても仕方ありません。

結婚や子育てがしやすい社会を育むためにも、WLBの推進が必要とされています。